



野村万作・萬齋



「泣きあま
泣尼」

僧 野村万作
施主 高野和憲
尼月崎晴夫
後見 岡聡史

狂言 公演



「入間川」
いるまがわ

大名 野村萬齋
太郎冠者 飯田豪
入間の何某 石田幸雄
後見 内藤連

◆解説 高野和憲

小舞「海人」中村修一

地謡 岡聡史
高野和憲
内藤連

2022年

9/21(水) 開場18:15
開演19:00

チケット一般発売日

※発売初日の窓口販売はありません

6/17(金) 9:00~

リックm.c.優先予約

※インターネット、電話予約のみ

6/16(木) 10:00~18:00

長岡リックホール・シアター

全席指定:5,500円

※未就学児の入場はご遠慮ください。
※車椅子席をご希望の方は
長岡リックホールでお求めください。

プレイガイド(電話・窓口・インターネット)

長岡リックホール TEL.0258(29)7715

長岡市立劇場 TEL.0258(33)2211

※インターネット予約



長岡リックホール
Nagaoka Lyric Hall



文化庁文化芸術振興費補助金
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人 日本芸術文化振興会

《感染症対策のお願い》

- 当日はマスクを着用してご来場ください。また会場入口で検温・手指の消毒にご協力をお願いします。
- 体調が優れない方(発熱・咳など)は、ご来場をお控えください。

《チケット窓口の混雑回避にご協力ください》

- チケットのご予約は電話又はインターネットからが便利です。
- 予約したチケットの精算・発券はセブン・イレブンをご利用ください。

主催・お問い合わせ／(公財)長岡市芸術文化振興財団 事業課(長岡リックホール内) TEL.0258(29)7715 (9:00~18:00/休館日を除く)

野村万作・萬齋狂言公演

あらすじ

入間川

いるまがわ

長らく都に来ていた遠国の大名が、太郎冠者を連れて本国へ帰る途中、入間川に行き当たると。そこで出会った入間に住む男が「そこは深い！」と止めるのも聞かず、川を歩いて渡ろうとした大名は、深みにはまってずぶぬれになってしまう。昔から入間では「入間(いるま)様(よう)」と言って逆さ言葉を使うはずだと怒った大名は、男を成敗しようとするが…。

逆さ言葉によるセリフのやりとりが面白い作品です。入間川は現在も埼玉県南西部を流れる川。狂言には珍しく、関東を舞台にしています。

泣尼

なきあま

親の追善のために堂を建立した田舎者が僧に説法を頼みに来る。ところが僧は説法があまり上手くないので、下手な説法を引き立たせるために、いつも頼んでいる涙もろい泣き役の尼を連れて行くことにする。準備万端整い、説法が始まるが、肝心な時に尼が居眠りを始めてしまい…。

僧の説法の中身は親孝行のありがたいお話。なのに眠り込んでしまう尼。信心深い施主に比べ、僧と尼は俗物に描かれており、狂言らしい辛辣な視点のうかがえる作品です。さて、どのような結末を迎えるのでしょうか。

プロフィール



のむら まんさく
野村 万作

1931年生。重要無形文化財各個指定保持者(人間国宝)、文化功労者。日本芸術院会員。祖父・故初世野村萬齋及び父・故六世野村万蔵に師事。早稲田大学文学部卒業。「万作の

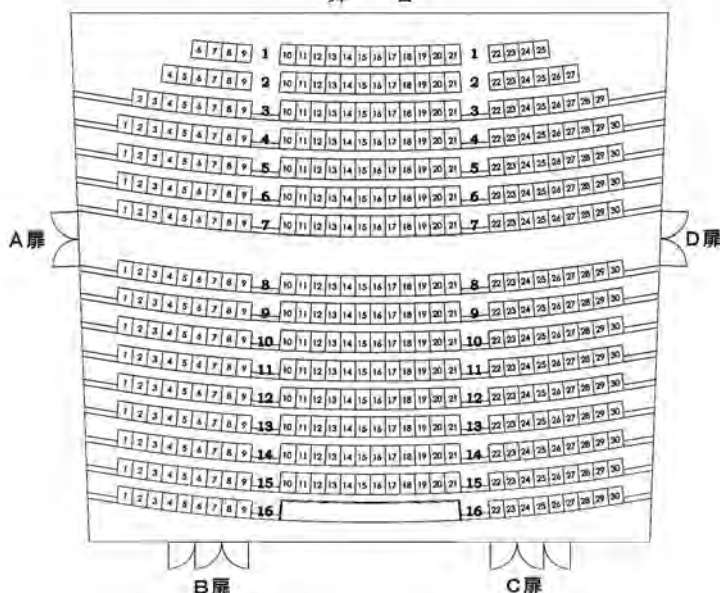


のむら まんさい
野村 萬齋

会」主宰。軽妙洒脱かつ緻密な表現のなかに深い情感を湛える、品格ある芸は、狂言の一つの頂点を感じさせる。国内外で狂言普及に貢献。ハワイ大・ワシントン大では客員教授を務める。狂言の技術の粋が尽くされる秘曲『釣狐』に長年取り組み、その演技で芸術祭大賞を受賞したほか、紀伊國屋演劇賞、日本芸術院賞、紫綬褒章、朝日賞、旭日小綬章、中日文化賞、年ジャパン・ソサエティ賞等多数の受賞歴を持つ。『月に憑かれたピエロ』『子午線の祀り』『秋江』『法螺貝』『敦・山月記』名人伝」等、狂言師として新たな試みにもしばしば取り組み、現在に至る狂言隆盛の礎を築く。近年では、「檀山節考」の再演に取り組み、大きな成果をあげている。『狂言を生きる』(朝日出版社)を刊行。

1966年生。祖父・故六世野村万蔵及び父・野村万作に師事。重要無形文化財総合指定保持者。東京芸術大学音楽学部卒業。「狂言こざる乃座」主宰。国内外で多数の狂言・能公演に参加、普及に貢献する一方、現代劇や映画・テレビドラマの主演、舞台『敦・山月記』名人伝』『国盗人』『子午線の祀り』など古典の技法を駆使した作品の演出、NHK『にほんごであそぼ』に出演するなど幅広く活躍。各分野で非凡さを発揮し、狂言の認知度向上に大きく貢献。現代に生きる狂言師として、あらゆる活動を通して狂言の在り方を問うている。94年に文化庁芸術家在外研修制度により渡英。芸術祭新人賞・優秀賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、朝日舞台芸術賞、紀伊國屋演劇賞、毎日芸術賞、千田是也賞、読売演劇大賞最優秀作品賞等を受賞。石川県立音楽堂邦楽監督。東京藝術大学客員教授。全国公立文化施設協会会長。

舞台



■以下のことをご了承のうえ、チケットをお買い求めください。

- この公演は国及び新潟県のガイドラインに基づく対策を行うことにより、入場者数の制限は行わずに開催いたします。
- 小学校入学前のお子様はご入場いただけません。小学生以上の方はチケットが必要です。
- ご予約・ご購入いただいたチケットのキャンセル・変更はできません。
- 長岡リリックホール/長岡市立劇場窓口でご購入の場合、発券手数料(110円/1枚)がかかります。
- セブン-イレブンでのご精算は発券手数料(110円/1枚)が無料となります。

■長岡リリックホールへの交通のご案内

【路線バス(JR長岡駅大手口)のご案内】

- 8番線から「中央循環バス」で、〈内回り/県立近代美術館、外回り/ハイパ長岡)バス停下車徒歩3分
- 2番線から「(日赤病院経由)江陽団地行きバス」で、(ハイパ長岡)バス停下車徒歩3分
- 2番線から「江陽環状線バス」で、〈大手大橋先回り/ハイパ長岡)バス停下車徒歩3分
- 2番線から「(日赤病院経由)出雲崎行きバス」で、〈県立近代美術館)バス停下車徒歩3分

【自家用車】

- 関越自動車道「長岡インターチェンジ」から車で約10分



長岡リリックホール

〒940-2108 新潟県長岡市千秋3丁目1356番地6
TEL:0258-29-7715